

# 工場別環境保全活動と排出データ

## 本社・研究開発本部



所在地 横浜市金沢区  
 業務内容 企画・管理・研究開発  
 敷地面積 123,749m<sup>2</sup>  
 延床面積 39,067m<sup>2</sup>  
 業務開始 1991年2月  
 従業員数 352人

### ●環境保全活動

#### ■廃棄物削減と再資源化

- 横浜事業所全体でゼロエミッションを掲げ、これを達成するためにY530プロジェクト活動を実施しました。
- 化学薬品系の処理汚泥を埋立て処分としない活動に取り組み、汚泥の再資源化に目処をつけました。

#### ■化学物質の管理

- 研究開発本部では、化学物質管理システムを構築し運用することにより、購入から廃棄状態までが明瞭になりました。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法、横浜市指導要綱)

物質	設備	規制値	実績	
NOx	温水ボイラー	A	0.065	0.006
		B	0.075	0.024
	冷水水発生器	A	0.066	0.025
		B	0.046	0.027
ばいじん	温水ボイラー	A	0.05	0.029
		B	0.05	0.011
	冷水水発生器	A	0.05	0.013
		B	0.05	0.025

NOx単位: m<sup>3</sup>/h ばいじん単位: g/m<sup>3</sup>N

### ●水質:本館棟(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.8	6.8	7.38
油分	5	1.5	0.1	0.88
Fe	3	0.06	0.01	0.015
Zn	1	0.01	0.01	0.010
Ni	1	0.03	0.01	0.011

単位: mg/ℓ

### ●水質:研究開発棟1(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	8.5	6.2	6.92
油分	5	3.7	0.1	1.03
Fe	3	0.67	0.04	0.298
Zn	1	0.16	0.01	0.089
Ni	1	0.18	0.01	0.041

単位: mg/ℓ

### ●水質:研究開発棟2(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	9	6.2	6.99
油分	5	1.7	0.1	0.89
Fe	3	0.21	0.01	0.042
Zn	1	0.04	0.01	0.018
T-Cr	1	0.03	0.01	0.011
フッ素	8	3.33	0.01	0.845

単位: mg/ℓ

## ばね横浜工場



工場長  
森 雅彦

所在地 横浜市金沢区  
 生産品目 ばね・コイルばね・ラジラスロッド  
 敷地面積 123,749m<sup>2</sup>  
 延床面積 39,127m<sup>2</sup>  
 操業開始 1987年11月  
 従業員数 352人

### ●工場方針

当工場は、「地球にやさしいばねづくり」を実現するために、汚染の予防、省エネルギー、廃棄物削減などの環境管理活動を工場運営の重要基盤の1つとして展開し、従業員の環境意識高揚を図ります。

### ●環境保全活動

#### ■廃棄物削減と再資源化

- コイルばねショットピーニング集塵粉を土壤改良材として再資源化し、廃棄物を削減できました。
- 当工場は再資源化率99%以上をいち早く達成し、99.5%を維持しています。

#### ■省エネルギーおよび省資源

- 化成処理給水・排水量の削減対策をコイルばね全ラインに実施し、年間2,637m<sup>3</sup>の水使用量を削減しました。これにより当社の地球環境改善提案社長賞を受賞できました。
- 板ばね加熱炉に省エネ反射塗料を塗布し、都市ガス使用量の削減を実現しました。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法、横浜市指導要綱)

物質	設備	規制値	実績	
NOx	金属加熱炉	A	0.125	0.036
		B	0.108	0.023
		C	0.189	0.048
		D	0.151	0.086
		E	0.106	0.03
	金属戻し炉	A	0.163	0.004
		B	0.105	0.009
		C	0.089	0.011
		D	0.073	0.02
		E	0.051	0.014
ばいじん	金属加熱炉	A	0.1	0.009
		B	0.1	0.007
		C	0.1	0.008
		D	0.1	0.016
		E	0.1	0.072
	金属戻し炉	A	0.1	0.016
		B	0.1	0.07
		C	0.1	0.043
		D	0.1	0.014
		E	0.1	0.036

NOx単位: m<sup>3</sup>/h ばいじん単位: g/m<sup>3</sup>N

### ●水質(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.1	6.6	6.91
油分	5	5	1.6	3.24
Fe	3	0.11	0.01	0.030
Zn	1	0.2	0.02	0.071
Ni	1	0.84	0.05	0.371
Mn	1	0.01	0.01	0.010
フッ素	8	5.76	0.01	1.357

単位: mg/ℓ

## 滋賀工場



工場長  
古市 泰丸

所在地 滋賀県甲賀郡水口町  
 生産品目 コイルばね・スタビライザ・トーションバー  
 敷地面積 113,445m<sup>2</sup>  
 延床面積 43,301m<sup>2</sup>  
 操業開始 1973年11月  
 従業員数 253人

### ●工場方針

当工場は、「すべてに健康でみんなが自慢できる工場の実現」を環境活動のスローガンにあげ、従業員の環境意識高揚を促すとともに、生産から廃棄まで、全ての段階で継続的改善に取り組みることにより、地球環境保全に寄与します。

### ●環境保全活動

#### ■廃棄物削減と再資源化

- 最後まで課題として残されていた汚泥類の再資源化が実現し、日常的に発生する廃棄物の99.8%が再資源化されゼロエミッションを達成しています。

#### ■廃棄物の分別強化と削減活動

- 「環境道場」の開場により廃棄物の分別訓練をして意識高揚を図るとともに、徹底したごみ減量対策と廃棄物の削減活動を行っています。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績	
NOx	金属加熱炉	A	180	52.8
		B	180	43.6
	焼却炉	300	66.3	
ばいじん	金属加熱炉	A	0.25	0.013
		B	0.25	0.016
	焼却炉	0.25	0.018	

NOx単位: ppm ばいじん単位: g/m<sup>3</sup>N

### ●汚泥焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	0.16
	スクラパー汚泥	3	0.0012
	焼却灰	3	0.00049

排ガス単位: ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位: ng-TEQ/g

### ●水質(規制値:水口町協定)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	6~8	7.8	7	7.47
BOD	20	4	1	1.17
COD	20	6	2	2.96
SS	10	4	1	1.88
油分	3	2.8	0.1	1.12
総窒素	12※	11	0.11	7.690
総りん	1.2※	0.14	0.05	0.055

※滋賀県条例 単位: mg/ℓ



## 群馬工場



工場長  
高山 正美

所在地	群馬県新田郡尾島町	群馬県太田市
生産品目	自動車用シート	自動車内装品
敷地面積	48,908m <sup>2</sup>	29,279m <sup>2</sup>
延床面積	19,209m <sup>2</sup>	15,184m <sup>2</sup>
操業開始	1986年12月	1969年7月
従業員数	365人	尾島地区を含む (太田地区)

### ●工場方針

当工場は、地球環境への配慮を工場運営の重要基盤の1つと考え「企業理念」、「地球環境行動指針」および「地球環境行動計画」に基づき、全ての事業活動で環境保全の向上および社会への貢献を継続的に実施していきます。

### ●環境保全活動

#### ■環境負荷物質(ジクロロメタン)の全廃

●ウレタン製造工程の洗浄剤として使用していたジクロロメタンを温水に変更し、環境負荷物質の全廃ができました。また、溶接ラインのフィルター清掃でもジクロロメタン洗浄から蒸気洗浄に切り替えを行います。

#### ■省エネルギー

●コージェネレーションシステムの導入により省エネルギー、CO<sub>2</sub>発生量の低減を図るとともに、温排水利用を行い冷暖房効率の向上を図ります。

## シート横浜工場



工場長  
滝沢 富士夫

所在地	横浜市金沢区
生産品目	自動車用シート・内装品
敷地面積	123,749m <sup>2</sup>
延床面積	35,841m <sup>2</sup>
操業開始	1990年4月
従業員数	331人

### ●工場方針

当工場は、環境保全への取り組みを工場運営の重要課題の1つと位置づけ、地球環境を健全な状態で次の世代に引き継いでいくことが我々の責務としてとらえ、限られた経営資源を有効に活用して環境意識の向上と地域社会への貢献を行い、さらなるスパイラルアップを図っていきます。

### ●環境保全活動

#### ■廃棄物削減と再資源化

●全員参加のごみ分別活動を推進し、さらに本来業務の環境影響評価の定着化を図り、2002年度末まで再資源化率99%以上のゼロエミッションを達成しました。

#### ■環境負荷物質(ジクロロメタン)の全廃

●ウレタン発泡機洗浄用のジクロロメタンだけでなく、試作用のものも代替洗浄剤に変更し、当工場からジクロロメタンを全廃しました。

## 豊田工場



工場長  
梅村 太郎

所在地	愛知県豊田市
生産品目	自動車用シート・内装品
敷地面積	59,086m <sup>2</sup>
延床面積	33,411m <sup>2</sup>
操業開始	1961年6月
従業員数	276人

### ●工場方針

当工場は、「矢作川の豊かな清流に恵まれた地で地球環境に配慮した工場づくり」をめざし、全ての事業活動で環境保全の向上および社会への貢献を継続的に実施していきます。

### ●環境保全活動

#### ■廃棄物削減と再資源化

●脱水汚泥を路盤材に、熱可塑性樹脂を固形燃料に再資源化するなどの活動を通して2003年度末でのゼロエミッション達成に向けて積極果敢に挑戦していきます。

#### ■騒音対策の実施

●当工場では三方を民家に囲まれていることから近隣住民への騒音対策として、2002年度では第1・第3工場西側の壁を防音仕様に変更して騒音レベルを低減しました。  
●引き続き2003年度には第4工場の昼夜稼働に伴う騒音対策として出荷場の防音工事を実施する予定です。

#### ●大気(法規制外設備のため自主規制値)(尾島地区)

物質	設備	規制値	実績	
NOx	ボイラー	A	300	52.8
		B	300	52
		C	300	91.8
ばいじん	ボイラー	A	0.2	0.033
		B	0.2	0.008
		C	0.2	0.016

NOx単位: ppm ばいじん単位: g/m<sup>3</sup>N

#### ●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン (尾島地区)	排ガス	80	3.5
	集じん灰	3	0.19
	焼却灰	3	0.017
ダイオキシン (太田地区)	排ガス	80	0.11
	集じん灰	3	0.064
	焼却灰	3	0.00022

排ガス単位: ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位: ng-TEQ/g

#### ●水質(規制値:尾島町協定)(尾島地区)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	6~8	7.3	6.6	6.96
BOD	10	2	1	1.04
SS	10	4	1	1.42
油分	3	2.1	0.1	1.09

単位: mg/l

#### ●水質(規制値:群馬県条例)(太田地区)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	8	7.5	7.81
BOD	40	3	1	1.4
COD	40	4	1	2
SS	50	7	1	2.5
油分	5	1.8	0.5	0.96

単位: mg/l

#### ●大気(規制値:大気汚染防止法・横浜市指導要綱)

物質	設備	規制値	実績	
NOx	ボイラー	A	0.067	0.048
		B	0.067	0.043
ばいじん	ボイラー	A	0.05	0.009
		B	0.05	0.014

NOx単位: m<sup>3</sup>N/h ばいじん単位: g/m<sup>3</sup>N

#### ●水質(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.7	7	7.25
油分	5	3.0	1.0	1.19
Fe	3	1.02	0.01	0.095
Zn	1	0.17	0.01	0.032
Ni	1	0.22	0.01	0.083

単位: mg/l

#### ●大気測定対象設備無し

#### ●産業廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	0.58
	集じん灰	3	0.9
	焼却炉	3	0.04

排ガス単位: ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位: ng-TEQ/g

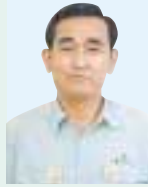
#### ●水質(規制値:下水道法)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.3	6.6	6.92
BOD	600	6	1	1.62
SS	600	13	1	5.92
油分	5	1.4	0.3	0.86
Zn	5	0.25	0.03	0.083
Cu	3	0.01	0.01	0.010

単位: mg/l

# 工場別環境保全活動と排出データ

## 厚木工場



工場長  
荒木 伸夫

所在地 神奈川県愛甲郡愛川町  
生産品目 薄板ばね・精密プレス品  
敷地面積 47,662m<sup>2</sup>  
延床面積 25,015m<sup>2</sup>  
操業開始 1970年11月  
従業員数 454人

### ●工場方針

当工場は、薄板ばねを中心に自動車関連製品・情報機器関連製品などの高精度、高品質、高洗浄度製品を開発し生産しています。環境保全活動をスパイラルアップさせながら、地域と密着した環境対応型工場をめざします。相模川と中津川にはさまれた清らかなこの環境をいつまでも大切を守るべく、従業員全員の意識向上を図り「地球にやさしい工場づくり」をめざします。

### ●環境保全活動

- ゼロエミッションへの取り組み
- ショットピーニング集塵粉を再溶解して原材料に戻す再資源化を実現しました。
- 段ボールについても、再資源化ルートを開拓して100%再資源化を実現しました。
- 地域貢献活動
- 厚木市の内陸工業団地で開始した工業団地全体の再資源化活動に参加し、再資源化率が高いミックスペーパーの共同回収に取り組みます。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	温水ボイラー	250	98.4
	ばいじん 温水ボイラー	0.3※	0.017

※神奈川県条例 NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	5	1.2
	集じん灰	3	-
	焼却炉	3	0.014

排ガス単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位:ng-TEQ/g

### ●水質(規制値:下水道法)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.8	6.9	7.19
BOD	600	79	5	22.4
SS	600	122	3	21.4
油分	5	4.7	1.5	2.64
Fe	10	5.24	0.08	0.587

単位:mg/ℓ

## 伊那工場



工場長  
高橋 哲郎

所在地 長野県上伊那郡宮田村  
生産品目 線ばね・精密加工品  
敷地面積 38,805m<sup>2</sup>  
延床面積 28,002m<sup>2</sup>  
操業開始 1943年12月  
従業員数 457人

### ●工場方針

当工場は、自動車の主要部品であるバルブスプリングをはじめ各種線ばね、機能製品など、高品質・高機能で環境への負荷が少ない製品を開発・製造し提供しています。今後より一層の地球環境保護を推進するとともに、伊那谷の緑豊かな山々と青い空、そして澄んだ河川の流れを後世に継承するため、地域社会との共存を図りながら、地球環境にやさしい工場づくりを進めていきます。

### ●環境保全活動

- 騒音対策の実施
- 騒音レベルの低減を目的に発生源である生産設備を囲う対策を行い、近隣住民への騒音レベルを低減しました。
- 省エネルギー
- コンプレッサーの電力量削減を目的に生産設備の停止に合わせてコンプレッサーを連動停止する省エネ対策を実施しました。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績	
NOx	暖房用ボイラー	A	180	51.4
		B	180	47.5
		C	180	70.1
ばいじん	暖房用ボイラー	A	0.3	0.013
		B	0.3	0.025
		C	0.3	0.051

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●水質(規制値:長野県条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.6	7	7.34
BOD	20	1	1	1
COD	20	1	1	1
SS	30	3	1	1.6
油分	5	1.6	0.1	0.73
Fe	10	0.15	0.02	0.072
Cu	3	0.04	0.01	0.018
総窒素	120	2.44	0.06	1.655
総りん	16	0.05	0.05	0.05

単位:mg/ℓ

## DDS駒ヶ根工場



工場長  
本多 明廣

所在地 長野県駒ヶ根市  
生産品目 HDD用サスペンション・機能部品(精密生本)  
敷地面積 94,293m<sup>2</sup>  
延床面積 30,931m<sup>2</sup>  
操業開始 1983年11月  
従業員数 368人

### ●工場方針

当工場は、コンピュータのハードディスク用サスペンションを生産し、社会の発展に貢献しています。その生産活動において継続的な環境保全活動を行うことで「環境にやさしい工場づくり」をめざしています。さらに全員が環境保全に対する正しい知識と行動を身につけ、自ら環境にやさしい生活を営むことで、この自然を美しいまま後世に残していきます。

### ●環境保全活動

- 廃棄物削減と再資源化
- 洗浄工程で発生するアルカリ脱脂廃液(特別管理産業廃棄物)を生産工程の見直しにより、排出量をゼロにできました。
- 紙くずと廃プラスチックのさらなる再資源化と廃棄物の分別に全員で取り組み、ゼロエミッション達成をめざします。
- 省エネルギー
- 休日の稼働状況にあわせて、クリーンルーム用空調機のごまめな間引き運転を行うことにより、省エネルギーに取り組んでいます。

### ●大気測定対象設備無し

### ●水質(規制値:長野県条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.6	6.9	7.37
BOD	20	4	1	1.8
COD	20	3	1	1.9
SS	30	6	1	2.1
油分	5	1.2	0.1	0.53
Cu	3	0.06	0.01	0.026

単位:mg/ℓ



## 伊勢原工場(接合・セラミック部/特品部)



取締役副本部長  
永田 正男

所在地 神奈川県伊勢原市  
生産品目 ろう付品・配管支持装置・特殊ばね  
敷地面積 8,968m<sup>2</sup>  
延床面積 17,621m<sup>2</sup>  
操業開始 1993年3月  
従業員数 124人

### ●工場方針

当工場は、多くの部門が集合し多岐にわたる事業を展開しています。その全ての事業活動の中で、環境保全活動に取り組み、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減、環境負荷物質の低減など、継続的な改善を実施していきます。

### ●環境保全活動

#### ■環境負荷物質(代替フロン)の全廃

●2002年度にオゾン層破壊物質である代替フロン(HCFC225)を全廃し、オゾン層破壊係数ゼロの物質に変更しました。

#### ■廃棄物削減と再資源化

●木枠・パレットなどの木くずは従来全量焼却処分をしていましたが、再資源化ルートを開拓し再資源化が実現できました。

●廃プラスチックなどは破碎し埋立て処分となっていました。分別を徹底することで再資源化をめざします。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	冷水ボイラー	A 150 B 150	41.7 47.2
	ばいじん	冷水ボイラー	A 0.1※ B 0.1※

※神奈川県条例 NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●水質(規制値:排水量50m<sup>3</sup>/日未満のため自主管理)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.5	6.8	7.16
BOD	130	18	1	3.8
COD	130	19	1	6.5
SS	160	7	1	1.9
油分	5	1.4	0.4	0.87
Fe	3	0.26	0.01	0.069
Zn	1	0.48	0.01	0.17

単位:mg/l

## 産機駒ヶ根工場(化成品・電子部品部)



工場長  
染矢 勝義

所在地 長野県駒ヶ根市  
生産品目 特殊発泡ポリウレタン製品  
金属ベースプリント配線基板  
敷地面積 94,293m<sup>2</sup>  
延床面積 12,263m<sup>2</sup>  
操業開始 1981年12月  
従業員数 126人

### ●工場方針

当工場の所在地は、2つのアルプスが映える緑豊かで清らかな水に恵まれた環境の町です。化学製品主体の工場として、地域環境の保全に取り組み全ての事業活動において継続的な環境保全活動を実施していきます。

### ●環境保全活動

#### ■廃棄物削減と再資源化

●ゼロエミッション達成に向けて、廃棄物のさらなる分別や保管の徹底に取り組み、ウレタン廃棄物のチップウレタン原料化と硬質ウレタンの粉体化によるリユースが実現しました。

#### ■環境汚染の防止

●焼却炉を廃止し、大気汚染およびダイオキシン類の排出をゼロとしました。  
●脱ジクロロメタンとして洗浄剤の切り替えを行い60%以上の削減に取り組みます。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	温水ボイラー	A 180 B 180	76.3 62.4
	多段フレスボイラー	A 180	68.4
	暖房用ボイラー	A 180 B 180	75.6 67.7
	ばいじん	温水ボイラー	A 0.3 B 0.3
	多段フレスボイラー	A 0.3 B 0.3	0.027 0.028
	暖房用ボイラー	A 0.3 B 0.3	0.028 0.038

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●水質(規制値:長野県条例)第一生産棟

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.8	7.6	7.72
BOD	20	1	1	1.0
COD	20	4	1	1.3
SS	30	3	1	1.3
油分	5	1.9	0.1	0.73
Fe	10	0.36	0.04	0.113
総りん	16	0.05	0.05	0.050

単位:mg/l

### ●水質(規制値:長野県条例)第二生産棟

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.4	6.7	6.89
BOD	20	15	1	5.9
COD	20	12	2	4.70
SS	30	4	1	1.3
油分	5	1.5	0.1	0.90
Fe	10	0.33	0.11	0.213
Cu	3	0.1	0.01	0.038
総りん	16	0.05	0.05	0.05

単位:mg/l

## 野洲工場(パーキング部)



工場長  
横山 敏雄

所在地 滋賀県野洲郡中主町  
生産品目 立体駐車装置  
敷地面積 33,921m<sup>2</sup>  
延床面積 13,142m<sup>2</sup>  
操業開始 1996年10月  
従業員数 67人

### ●工場方針

当工場は、機械式駐車装置などの高品質・高機能で環境への負荷が少ない製品を開発、製造しています。今後もより一層の地球環境保護を推進するとともに、琵琶湖を囲む緑豊かな山々、青い空と河川の流れなどのすばらしい環境を後世に継承するため、環境保全の継続的改善に取り組んでいきます。

### ●環境保全活動

#### ■環境負荷物質の低減

●現在10台のフォークリフトを使用していますが、環境負荷がより少ないLPGもしくはバッテリー式に変更し、ガソリンの使用をゼロにしました。

#### ■廃棄物削減と再資源化

●廃プラスチックの分別を強化して、軟質および硬質の廃プラスチックをサーマルリサイクルとして再資源化し、埋立ての量を削減できました。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	ボイラー	150	31.4
	乾燥炉	230	18.6
ばいじん	ボイラー	0.1	0.017
	乾燥炉	0.2	0.004

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●水質(規制値:下水道法)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.9	7.2	7.53
BOD	600	9	2	3.3
SS	600	8	1	5.1
油分	5	4.4	0.6	1.53
Ni	1	0.51	0.13	0.222
総窒素	60	27.77	0.15	8.578
総りん	10	2.20	0.08	0.549

単位:mg/l